

# よこかんみなみ

あなたに、ベスト・ウェイ。



vol.22

<http://www.yokokan-minami.com>

よこかんみなみ

検索

## 圏央道、いよいよ神奈川へ。今年2月27日(土)、「海老名JCT~海老名IC」間が開通します!!

現在、中央道~関越道間や茨城県、千葉県で一部がすでに開通している圏央道(首都圏中央連絡自動車道)。各地で所要時間の短縮や地域の活性化など、さまざまな効果をもたらしています。

神奈川でも、いよいよ県内初となる「海老名ジャンクション~海老名インターチェンジ」間が、2月27日(土)15時に開通します。これによって、海老名市周辺から東名高速などへアクセスが向上し、周辺道路の渋滞緩和と、それに伴う環境改善などが期待されています。



▲海老名市側から望む今回の開通区間



▲厚木ICと海老名JCTの間に、専用連絡路を整備

## ② 圏央道-横浜環状南線(よこかんみなみ)

圏央道(首都圏中央連絡自動車道)の一部で、横浜環状道路の南側区間でもある横浜環状南線は、横浜横須賀道路の釜利谷ジャンクションと国道1号を結び、延長約8.9kmの自動車専用道路です。全線の約7割がトンネル、または半地下構造となっています。



## よこかんみなみなど、圏央道の完成によるさまざまな開通効果が期待されています。

圏央道が完成すると、横浜中心部から東名高速・中央道・関越道などへのアクセスが向上します。また、横浜港と首都圏内陸部との所要時間が短縮されて物流の効率が良くなり、地域間の交流が進む、沿線への企業の進出が盛んになる、など経済面での効果も多く見込まれています。

その他、周辺道路の渋滞緩和と環境改善、災害時の代替路としての機能など、圏央道が一本につながることで、地域住民の皆さまのより安全で快適な生活を、さまざまな面から支えることができるようになります。

### 横浜港から各方面への所要時間の変化



**よこかんみなみ** 沿線では、環状4号線の渋滞緩和や周辺の生活道路の事故減少、三次救急医療施設へのアクセス向上などの効果も期待されています。

### よこかんみなみの開通効果

地域を通過するだけの車が、環状4号線からよこかんみなみへ転換。

環状4号線がスムーズになり、周辺道路の混雑が緩和。



▲環状4号線に流入するコンテナ車両

料金受取人私郵便



この郵便物は平成23年3月31日まで有効期間とします。(切手不要)

郵便はがき

2418790

神奈川県横浜市  
旭区南本宿町21番地の1  
東日本高速道路株式会社  
関東支社 横浜工事事務所

「工務課」 行

住所 (〒 - )

氏名 ふりがな 電話番号 ( )

職業 年齢 性別

歳 男・女

※住所・氏名などは差し支えない範囲でご記入ください。  
※このアンケートは、事業に関する認知度の把握や意見の収集、本紙記事の作成に利用することを目的とします。また、個人を特定しない方法でデータ集計し、公表する場合がありますので、予めご了承ください。



# よこかんみなみの事業再評価が行われました。

昨年11月、よこかんみなみの事業再評価が行われ、学識経験者などの第三者で構成される事業評価監視委員会で、事業の継続について審議されました。

事業再評価は、事業採択から一定の期間が経過したものに對して、必要に応じてその見直しを行うことが目的で、①事業の必要性（「事業を巡る社会経済情勢などの変化」「事業の投資効果」「事業の進捗状況」）、②事業の進捗の見込み、③コスト縮減や代替案立案などの可能性、という3つの視点から審議を行う、とされています。

よこかんみなみについては、事業の必要性、平成17年の前回再評価以降の取り組み、地元の状況、費用対効果、事業進捗の見込み、今後の対応方針などが審議され、その結果、事業の継続が了承されました。

また、今後も引き続き、環境保全対策と合意形成に努めることが求められました。

なお、事業再評価に関する詳細は「よこかんみなみWebサイト」でご覧いただけます。

## 【環境保全対策】に関するこれまでの取り組み



▲地元の小学生と一緒に緑化用の苗木を育成



▲環境保全対策の事例を地元住民の方々に紹介

## 【合意形成】に関するこれまでの取り組み



▲地元の方々に、事業について繰り返し説明



▲「相談窓口」での質疑応答を通じて多くの方と対話



# 電気自動車の普及に向けた急速充電器の設置や、エコパーキングエリアの整備など、NEXCO東日本では、さまざまな環境保全の取り組みを行っています。

NEXCO東日本は昨年12月22日（火）、第三京浜道路の保土ヶ谷PA（下り）と都筑PA（上り）で、電気自動車用急速充電器の一般利用を開始しました。

当日は、保土ヶ谷PAに松沢成文神奈川県知事をお招きし、利用開始式を開催。電気自動車の普及に向けた第一歩を記すと同時に、これまで「環境に優しい高速道路」「沿道の生活環境や自然環境と共存共生していく高速道路」を目指して行ってきたさまざまな取り組みの歴史に、新たな1ページを加えました。



▲急速充電器の利用開始式

また、横浜横須賀道路の横須賀PAでは、この急速充電器を今年3月末までに設置予定で、あわせてお客さまに「自然にやさしい道づくり」をより体感していただける「エコパーキングエリア」への改修を行っています。



▲太陽光パネルを使って発電し、トイレのLED照明に利用。また、再生水の利用と超節水型便器の採用により、大幅な節水を実現



▲自然環境の保全のため、ビオトープとして整備した「こしみず池」

## アンケート

●「よこかんみなみ vol.22」で関心を持たれた記事はありますか？

県内初の圏央道「海老名JCT～海老名IC」間が2月27日（土）15時に開通

圏央道の完成によるさまざまな開通効果

事業再評価で、よこかんみなみは事業継続に

NEXCO東日本のさまざまな環境保全の取り組み

事業用地の買収率  相談窓口、移動相談室

その他（ ）  特になし

●よこかんみなみについてどのようなことが知りたいですか？

道路計画、道路構造  事業の進捗状況

環境対策  開通効果

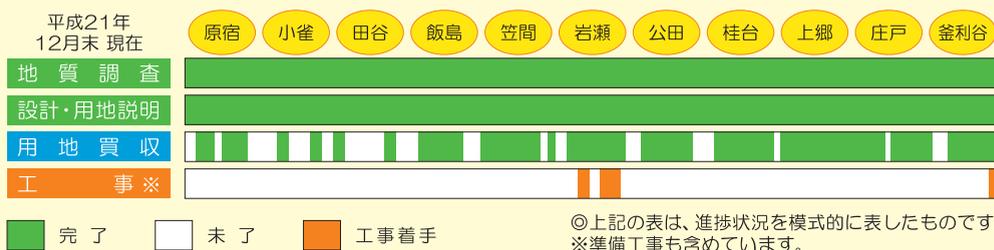
その他（ ）

●横浜環状南線事業へのご意見をお聞かせください。（このハガキによるご質問にはお答えいたしません。ご了承ください。）

Blank lines for writing answers to the survey questions.

◆ご協力ありがとうございました。

## よこかんみなみ 事業用地の買収率は現在約65%です。



## よこかんみなみに関するご質問・ご相談にお応えしています。

### 「相談窓口」

よこかんみなみについて、疑問や不安に感じていることをご相談いただける窓口です。

日程：1/28 2/4・18 3/11・25  
（すべて木曜日）

場所：栄区役所 会議室  
（JR本郷台駅より徒歩10分）

時間：10時～16時

### 「よこかんみなみ移動相談室」

沿線や周辺地域の皆さまのお申し込みにお応えして、地域の公民館や学校、職場などにスタッフが直接お伺いする「移動型」の相談室です。よこかんみなみについて説明を行ったり、ご質問・ご意見をお伺いします。

お申し込み・お問い合わせ ～お気軽にお電話ください～

NEXCO東日本（東日本高速道路株式会社）  
横浜工事事務所 工務課「よこかんみなみ移動相談室」係  
TEL：045-352-3771（代表） 受付時間：10時～17時（月～金）

### <横浜環状南線に関するご質問など、お気軽にお問い合わせください>

東日本高速道路株式会社 関東支社  
横浜工事事務所 工務課  
〒241-0833 横浜市旭区南本宿町21-1  
TEL. 045-352-3771（代表） <http://www.e-nexco.co.jp/>

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 計画課  
〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2  
TEL. 045-316-3536  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>

横浜市 道路局 横浜環状道路調整部 事業調整課  
〒231-0016 横浜市中区真砂町2-22  
TEL. 045-671-2759  
<http://www.city.yokohama.jp/me/douro/jigyochosei/>

鎌倉市 都市整備部 国県道対策担当  
〒248-8686 鎌倉市御成町18-10  
TEL. 0467-23-3000（代表）  
<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/>